

平成27年度 恵庭市総合防災訓練について

9月2日水曜日に、地震災害時における各防災機関との連携の強化及び自助・共助・公助による地域防災力の向上をテーマに恵庭市総合防災訓練を実施します。

1 実施日 平成27年9月2日（水曜日）

2 時間・場所

時 間（予定）	訓練場所	訓練内容（予定）
8時45分から9時45分	恵庭市役所3階301・302会議室	災害対策本部対応訓練
9時45分から10時30分	（移動）	
10時30分から13時00分	北海道文教大学	・住民参加訓練 ・シェイクアウト訓練
	・恵庭市社会福祉協議会 ・黄金ふれあいセンター ・子ども発達支援センター	・ボランティアセンター開設訓練 ・福祉避難所開設訓練
13時00分から14時00分	北海道文教大学	・大規模地震対応消防訓練 ・傷病者搬送訓練
10時30分から14時00分	北海道文教大学	・防災資機材展示

3 訓練想定 9月2日（水）午前8時00分、恵庭市内北東部を震源とするマグニチュード6.9と推定される震度6強の地震が発生。

4 主催 恵庭市防災会議

5 訓練の中止 訓練当日に警報等の気象予報又は水防警報が発令され、災害の恐れがある場合又は災害が発生した場合は中止とします。

6 訓練内容

	訓練項目	訓練内容
8時45分 から9時45分	恵庭市災害対策本部訓練	災害対策本部対応訓練、情報伝達訓練、無線通信訓練 ※ブラインド型の訓練とし、各対策班が連携した実践的な訓練を実施
10時30分 から13時00分	住民参加訓練	救出・救助訓練 ・防災ベンチ内蔵の資機材を使用した救出訓練 ・簡易担架やリヤカーによる搬送訓練
		応急手当訓練 ・AED 使用による心肺蘇生訓練
		煙体験 ・火災発生時に出る煙を体験する訓練
		流速体験訓練 ・流速体験装置を使用した増水時を体験する訓練
	ボランティアセンター開設訓練及び福祉避難所開設訓練	・地震発生後、社会福祉協議会にボランティアセンターを開設し、黄金ふれあいセンターへの人員派遣を行う。 ・子ども発達支援センターでは、福祉避難所を開設し避難者の受入訓練を行う。
	炊き出し訓練	・陸上自衛隊、恵庭市赤十字奉仕団、ボランティアによる炊き出し訓練
13時00分 から14時00分	大規模地震対応消防訓練	・建物倒壊により通行人、通行車両を巻き込み負傷者が発生した場合を想定した救出、収容訓練
	傷病者搬送訓練	・救急車から自衛隊ヘリへの負傷者搬送訓練 ・ヘリポート設置に係る散水、誘導訓練
10時30分 から14時00分	防災資機材展示	防災関係機関、災害協定企業・団体等の防災資機材の展示

7 今回の訓練のポイント 【※ _____ は、今回の訓練で新たに盛り込む訓練】

市民、企業、学校等、全市参加の実践訓練

市民、企業、学校、災害協定機関をはじめとした防災関係機関等が参加し、大規模地震の発生を想定した全市一体的な防災訓練とする。

●シェイクアウト訓練

※事前に市民、小中学校、高校、大学、企業等に参加を呼びかけ、大規模地震が発生した想定で、各自机の下に隠れたり、身を守る訓練を実施する。

地域防災力の向上

多くの市民が参加可能な体験型訓練を実施することにより、更なる地域防災力の向上を目指す。

●救出・救助訓練、煙体験、水消火器訓練、流速体験訓練、応急手当訓練

ボランティアセンター・福祉避難所の開設訓練

避難行動要支援者等が避難所生活に支障が生じないように避難所（黄金ふれあいセンター）に避難した市民の中で、避難生活が困難な避難行動要支援者を福祉避難所（子ども発達支援センター）へ移送し、受け入れ等を実施する。

●ボランティアセンターの開設

●福祉避難所の開設

災害対策本部の情報伝達

シナリオ型の訓練ではなく、想定のみ与える実践的な訓練（ブラインド訓練）を行う。

●ブラインド型訓練の実施

※「ブラインド型訓練」とは、事前に訓練の進行やシナリオを与えず、想定のみ与え、実態と同様に推移していく事象に対処する訓練方法